

Life
ライフアンドジョブ
and
Job
vol. 8

今回訪問した事業所
庄内ヤクルト販売株式会社

男女が共に活躍している
元気な市内企業を紹介します



総務部総務課主任 高橋 英子さん

ヤクルト製品を販売する当社は、今年で創業60周年。庄内地方に5か所の配送拠点を持ち、ヤクルトレイディを通じて乳酸菌飲料や食品、化粧品をご家庭や職場にお届けしています。また社会貢献活動として年に2回、国道7号線を清掃しています。

私は勤続13年目。現在は管理職として、商品やヤクルトレイディのデータ管理に従事しています。業務に合わせて健康管理士などの資格を取得。講師を務める健康教室は500回を超え、延べ1万2千人以上の方から参加いただきました。私生活では2児の母で、地域のスポーツ少年団の指導もしています。人生を楽しむには、健康があつてこそ。地域の健康寿命を延ばすお手伝いがしたい、これからはヤクルトは健康をお届けします。

◎企業で取り組んでいること

- スキルアップのための集合研修や通信教育の受講料は会社で負担します。
- 部署内で仕事の共有化に取り組んでいるため、急に休むことになってもサポートできる体制が整っています。
- ヤクルトレイディのための保育所を酒田市と鶴岡市に設置しています。



【組織の概要】

住所/広野字下通222
従業員数/42人(うち女性25人)
電話番号/92-2511
業務内容/食品、化粧品などの販売



▲健康教室の様子



▲ヤクルトくんも頑張っています



区市環境衛生課管理係
☎31-0933

皆さん、忘年会シーズンがやってきました。「1回目はお終わたよ」という方もいらっしゃるのでは。30・10運動って何？
はちまるのいちまるさんまる
8020運動だば聞いたことあつけど。残念、歯のことはありません。30・10運動とは、長野県松本市や福井県を中心に全国に広がっている運動で、食品ロスを減らそうというものです。

農林水産省の平成26年度推計によると、食品関連事業者などから排出される廃棄物のうち、食べることが可能な返品、売れ残り、食べ残しなどの量が339万ト。一般家庭から排出される廃棄物のうち、食べ残し、調理時に皮を厚くむくなどの過剰除去、賞味期限切れの廃棄などの量が282万トであり、合わせて621万トがいわゆる「食品ロス」といわれるものです。

国民1人1日当たりの量でみると134グラム、茶碗約1杯分の量に相当すると言われています。これを平成26年度の酒田市で見ると、年間約5千200トが食品ロスとなる計算で、酒田市のごみ量の約13割に相当します。

宴会の最初の30分は席でしっかり料理を味わい、その後は自由に親睦を深め、終了前の10分間は、自席に戻り料理を食べ切る。幹事さんは、この運動を宴会前に説明し、おいしい酒田の食材を残さず食べてもらいましょう。みんなで「もったいない」を心掛けてしっかりごみ減量。もちろん、ご自身のダイエツトもお忘れなく。